

地域研修レポート

豊橋市民病院 R2

今回、4週間という短い期間でしたが、新城市民病院で地域研修をさせていただき、普段の診療や研修ではなかなか経験できないような事や、普段あまり考えが及ばないような部分までより深く考えさせられる機会を賜り、本当に有意義な研修をさせていただきました。

毎日の初診外来や救急外来では患者さんの主訴や病歴、身体所見から考えられる疾患を鑑別に挙げ、指導医の先生とその後の検査方針や治療方針についてディスカッションを重ねていきましたが、一人一人の患者さんに対してとてもじっくりと議論を重ねる事ができ、スピーディーさが求められる普段の救急外来ではスルーしてしまいそうな所までしっかりと拾い上げ、鑑別を考えていくことで自分の知識の幅を広げることができ、大変勉強になりました。その日の夕方に毎日行われる振り返りでも、診察時には挙がらなかった鑑別や、取るべき所見、聞くべき項目などについて上の先生方から一人一人しっかりとフィードバックを賜ることができ、よりいっそう患者さんへの理解を深めることが出来ました。別の病院から研修でいらっやっている同期の先生と共に初診外来を行うことで、自分では考え付かなかった鑑別や所見などについて同期からアドバイスをいただいたことも、自分の中では本当にありがたかったです。

また、入院されている患者さんについても一緒に診させて頂き、病棟管理や、その後のフォロー、退院調整などについても学ぶことが出来ました。終末期のケアや、家族を交えた退院調整、転院先などは普段のローテではまだまだあまり馴染みのないものであったので、その一端を知ることができ、今後の自分の診療でもしっかりと役立てて行こうと思います。またそれに際して、実際に転院される先や、施設なども見学させていただき、実際にそこで暮らされている利用者さんの生活も目の当たりにさせていただき、患者さんが病院を退院/転院されるというのはどうということなのか、普段あまり考えなかったことを考えさせられるとても良い機会になりました。施設でのレクリエーションやリハビリの様子なども見学させていただいたこともとても印象的でした。退院後の患者さんのご自宅での様子については訪問看護や訪問リハビリを通じて目の当たりにすることができ、ADLが低下してしまった方に対する医療スタッフのケアや、ご家族のサポートなどを実際に見せていただき、その絶え間ない努力や手厚いサポート、大変さなどに頭が下がりました。

また、名郷先生による EBM 勉強会では、論文の読み方やグラフの見方についてとても分かり易くご教授賜り、毎週の up to date 勉強会でも今まで自分が知らなかった様々な事をより深く勉強することができ、本当に有意義な時間を過ごすことが出来ました。

4週間を通して、今までの臨床ではなかなか経験できないことや、普段の研修では考えに至らないような様々なことを勉強させて頂き、本当に実りの多い研修となりました。どの先生方も本当に優しく接して下さり、看護師さんや他のコメディカルの方々も挨拶を積極的に交わして下さい、とても有意義な研修をさせていただきました。4週間、私の研修を支えて下さった、総合診療科の先生方をはじめ、コメディカルの方々、スタッフの方々みなさまに厚くお礼申し上げます。4週間本当にお世話になりました。ありがとうございました。